

朝読書実施案

学力向上委員会 読書科担当

【ねらい】

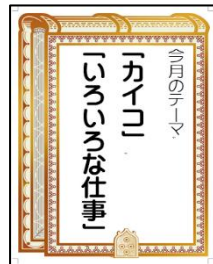
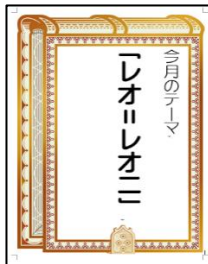
新しい分類の本に目を向け、より幅広く本と親しむ。

【流れ】 ※二か月に1回本を入れ替えます。

- ① 読書科担当がテーマを記入する紙を学年に配布する。
- ② 締め切りまでに、次の朝読書のテーマを決めて、担当にテーマを記入する紙を渡す。
決め方は、学年の実態に応じて。

担任が決める、児童が決める、児童にアンケートをとる
「蔵書データ」の「けんさくワード」から選ぶ。 など
(Teams→平井小学校チーム→読書科→ファイル)

例)



冊数が少なそうなもののは、複数テーマを決める。

- ③ テーマをもとに司書が選書する。※1・2年は選書された本をリスト化し、担任に渡す。
図書の時間などに児童が本を探して貸し出しを行う。
3年～6年は司書が選書・貸出を行う。
- ④ 各学年のブックトラック（小）を朝読書用のブックトラックとし、貸し出された本を入れる。
- ⑤ 最後の一週間の朝読書の時間に、ラックの本の入れ替えを各学年で行う。

【貸出までの流れの例】 ※6・7月の例

5月13日	14日	15日	16日	17日
読書科担当がテーマの紙を配布。	来月の朝読書のテーマを決める			
20日	21日	22日	23日	24日
一覧作成（司書）			各学年でラックの交換	
27日	28日	29日	30日	6・7月
各学年でラックの本の交換（基本、朝読書の時間に行う）				新しいテーマで、朝読書開始。

【学年がやること】

- ・ 1、2年生：図書の時間に、本を返却。
翌月のテーマのリストを見て本を探し、学年のブックトラックに入れる。
- ・ 3～6年生：朝の時間等を活用し、本を返却ブースへ。
司書が選書をして貸出手続きを終えた本を、各学年のブックトラックに入れる。

【図書委員がやること】

- ・ 返却ブースに置かれた本を返却する。